

2025 年 5 月 20 日

会 員 各 位

公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会

会 長 佐々木 浩二

2025 年度「電気需要最適化・省エネルギー社会実現セミナー」のお知らせ

拝 啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センターが 2025 年度「電気需要最適化・省エネルギー社会実現セミナー」を開催いたします。

本セミナーは、2025 年 5 月から 2026 年 1 月にかけて全国 12 か所で順次開催される予定となっております。

今般、北海道（札幌）会場分の申込フォームが公開されましたので下記のとおりお知らせいたします。

各会員の皆様におかれましては、奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、他会場の申込受付については、順次公開予定です。参加をご希望される方は、主催団体まで直接お問い合わせいただきますようお願いいたします。

敬 具

記

1. 開催日程

2025 年 5 月 30 日（金）13:30～17:20 ※13:00 受付開始

TKP 札幌ビジネスセンター 赤れんが前 ホール 5H

北海道札幌市中央区北 4 条西 6-1 毎日札幌会館 5 階

2. 申込フォーム（北海道会場）

<https://business.form-mailer.jp/lp/7f655405287902>



3. 申込み締切

2025 年 5 月 27 日（火）

4. 問合せ先

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター 蓄熱技術部 セミナー事務局

TEL : 03-5643-2403 FAX : 03-5641-4501

以 上

.....【本通知に関する問い合わせ先】.....

公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会 総務部 伊林、小川

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 5-12-5 ビルメンテナンス会館 5 階

TEL 03-3805-7560 FAX 03-3805-7561 info@j-bma.or.jp

2025 年度 「電気需要最適化・省エネルギー社会実現セミナー」 及び
「蓄熱技術研修会」 実施計画

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター

1. 目 的

現在、電気の需要の最適化や省エネ社会の実現は喫緊の課題となっており、官民あがての努力が一層求められている。このような社会的な要請に応えるべく、電気の需要の最適化・省エネルギーなどに優れたヒートポンプ・蓄熱システムの普及促進のため、標記セミナーや研修会を実施し、電気の需要の最適化・省エネルギーに対する国民の理解促進、空調設備技術者の技術力向上を図る。

2. 実施内容

(1) 電気需要最適化・省エネルギー社会実現セミナー

【受講対象者】

- ・ 建築設備の設計・施工者、運転管理者、オーナー・施設管理者等を主な対象とする。
- ・ 定員：50～80名程度／会場（受講料無料）

【プログラム概要】

- ① ヒートポンプ・蓄熱システムにおけるピーク電力削減効果、省エネ性、環境性（省CO₂）最新技術動向、寒冷地など地域特性に合わせた運用、電気の需要の最適化に資する情報等の紹介など
- ② 国の施策、ヒートポンプ・蓄熱システムの国策での位置づけ、補助金情報の説明など
- ③ a) 有効事例紹介
先導的導入事例や運転改善事例、未利用エネルギー活用事例などの設計コンセプトや設備構成、運用実績等の紹介など
b) 地元事例紹介
地域事情に応じた事例（中小規模可）、寒冷地などの地域特性や身近と感じられる建物など地域の規模に応じた地元事例に関する講演など
c) メーカーによる講演
最新技術動向、導入事例の紹介など
- ④ ③と同様

	プログラム構成
I	② 有識者による講演（80 分）
II	②経産省、地方経産局による講演（40 分）
III	③事例紹介（40 分）
IV	④事例紹介（40 分）

【開催時期】

・2025 年 5 月～2026 年 1 月予定（計 12 回）

【開催日、開催都市他】※変更の可能性あり

開催日	開催地区	開催都市	時 間	会 場	定 員
5 月 30 日（金）	北海道	札幌市	13:30～17:20	札幌市内を予定	70
6 月 6 日（金）	九州	福岡市	13:30～17:20	福岡市内を予定	70
6 月 20 日（金）	四国	高松市	13:30～17:20	高松市内を予定	50
7 月 3 日（水）	関東	東京都	13:30～17:20	東京都内を予定 (会場・オンライン併用開催)	50(現地) +200(WEB)
8 月 8 日（金）	関西	大阪市	13:30～17:20	大阪市内を予定	50
9 月 26 日（金）	東北	仙台市	13:30～17:20	仙台市内を予定	50
10 月 10 日（金）	北陸	金沢市	13:30～17:20	金沢市内を予定	50
10 月 31 日（金）	中国	広島市	13:30～17:20	広島市内を予定	60
11 月 29 日（金）	中部	名古屋市	13:10～17:00	名古屋市内を予定	50
11 月 28 日（金）	沖縄	那覇市	13:30～17:00	那覇市内を予定	50
12 月 12 日（金）	九州	鹿児島市	13:30～17:20	鹿児島市内を予定	50
1 月 16 日（金）	関東	横浜市	13:30～17:20	横浜市内を予定	50

※東京開催では現地の様子をオンライン配信し、WEB での受講が可能なよう計画

(2) 蓄熱技術研修会

【受講対象者】

- ・空調設備に係わる設計・施工者、設備管理者等を主な対象とする。
- ・定員：10～30 名程度／会場

【開催時期】

・2025 年 7 月～2026 年 2 月予定（6 コース 7 回）

【開催コース概要】

- (a) 初級
 - ①水蓄熱・初級コース(対面方式とオンライン方式との併用)
 - ②氷蓄熱・初級コース(対面方式とオンライン方式との併用)東京/大阪
- (b) 中級
 - ③水蓄熱・設計コース(対面方式とオンライン方式との併用)
 - ④氷蓄熱・設計コース(対面方式とオンライン方式との併用)東京/大阪
 - ⑤蓄熱システム・コミッショニングコース
(対面方式とオンライン方式との併用)
 - ⑥水蓄熱・運用保全コース
 - ⑦蓄熱システム・リニューアルコース(対面方式とオンライン方式との併用)

※④氷蓄熱・設計コース/大阪と⑤蓄熱システム・コミッショニングコースは 2025 年度には開催しない。(2026 年度に開催予定)

・【開催日、開催都市他】

レベル	種類	コース名	開催都市	開催日（予定）	講義概要
初級	基本設計	①水蓄熱・初級コース オンライン講義との併用	東京	7月11日(金)	水蓄熱システムの基本設計に必要な知識の習得を目指す。エネルギー量算定、ランニングコスト評価などの手法の解説・演習を行う。
		②氷蓄熱・初級コース オンライン講義との併用	東京	8月1日(金)	氷蓄熱システム（ユニット型）の基本設計に必要な知識の習得を目指す。エネルギー量算定、ランニングコスト評価などの手法の解説・演習を行う。
			大阪	8月22日(金)	
中級	計画・設計	③水蓄熱・設計コース (2日間) オンライン講義との併用	東京	9月17日(水) 9月18日(木)	水蓄熱システムの設計・制御・計測・監視・施工・試運転調整までの一連のポイントについて分かりやすく解説し、専門知識の習得を目指す。併せて、設計支援ツールを用いて、温度プロフィールや蓄熱槽効率などのシミュレーションの演習を行い、最適な水蓄熱システムの設計手法の習得も目指す。
			東京	12月11日(木)	氷蓄熱システム（ユニット型・現場築造型）の計画・設計手法、運転管理、二次側の低温大温度差空調システムの設計留意点、並びに年間エネルギー消費量・成績係数の算出法を具体例により解説し、専門知識の習得を目指す。
		④氷蓄熱・設計コース オンライン講義との併用	大阪	2026年度開催 予定 【隔年開催】	
	評価・運用・リニューアル	⑤蓄熱システム・コミッショニングコース オンライン講義との併用	東京	2026年度開催 予定 【隔年開催】	蓄熱式空調システムのレトロコミッショニング(復性能検証)のための性能検証過程や評価指標、性能検証ツールについて解説する。また、復性能検証過程の具体的な進め方や実施事例について解説する。
		⑥水蓄熱・運用保全コース (1.5日間)	東京	2026年1月16日(金)・1月19日(月) (2日目：虎ノ門一・二丁目地域第一プラント)	水蓄熱システムの運用管理・水質保全について実際の改善事例や不具合診断ツールを用いて解説する。2日目は施設見学を行い、より具体的に運用管理や改善手法のポイントを解説する。
		⑦蓄熱システム・リニューアルコース オンライン講義との併用	東京	2026年2月12日(木) 【隔年開催】	蓄熱システムの更新・改修時の蓄熱システム導入検討から計画におけるチェックポイント、実施例について解説する。

3. CPDプログラム認定

建築CPD運営会議が運営している建築CPD(継続能力／職能開発)情報提供制度のCPDプログラム認定を受ける。

4. 集客方法

- ・DMによる案内配信
- ・各団体への協力要請：協賛をお願いする団体に対して、会員誌等での周知・受講募集のご協力をお願いする。
- ・HPの活用：当センターのホームページ（HP）で募集案内を実施する。

5. 協賛（依頼予定、50音順）

公益社団法人 空気調和・衛生工学会
一般社団法人 建築設備技術者協会
一般社団法人 建築設備総合協会
一般財団法人 建築保全センター
一般社団法人 公共建築協会
一般財団法人 住宅・建築 SDGs 推進センター
一般財団法人 省エネルギーセンター
国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会
電気事業連合会
一般社団法人 電気設備学会
一般社団法人 日本建築学会
一般財団法人 日本建築センター
一般社団法人 日本設備設計事務所協会連合会
一般社団法人 日本ビルエネルギー総合管理技術協会
一般社団法人 日本ビルディング協会連合会
公益社団法人 日本冷凍空調学会
一般社団法人 日本冷凍空調工業会
一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会
公益社団法人 ロングライフビル推進協会

以 上